

国有林モニター会議を開催
 総務企画部 企画調整課



高性能林業機械による森林施業の視察

関東森林管理局では、国有林野事業について幅広いご意見をいただき、国有林野の管理経営に役立てていくため、一般公募による70名の方に国有林モニターを依頼しています。

国有林モニターの皆様には、広報誌や森林・林業に関する資料を毎月お送りし、アンケート調査を実施するとともに、意見交換などを行う国有林モニター会議を開催しています。

今年度は、9月26日に群馬県の赤城山周辺（群馬森林管理署管内）でモニター会議を開催し、14名の国有林モニターの方々にご参加いただきました。

当日は、午前中、赤城山西麓の国有林で間伐による森林整備、高性能林業機械による伐倒・集材作業のほか、



治山事業施工地の復旧状況の視察

事業により復旧した箇所を視察していただき、その後、県立赤城自然公園の木造施設に場所を移して、最近の森林・林業施策についてご説明し、意見交換を行いました。

国有林モニターの皆様からは、

- ・伐採後の森林の更新に当たっては、植栽だけでなく天然力を活用した更新も推進すべき。
- ・林業の成長産業化、山村地域の活性化には、木材需要をさらに掘り起こしていくことが重要。国有林の組織力、技術力を活かして、木材のブランド化等といった木材需要創出に取り組んでもらいたい。
- ・現在、学校でも盛んに行われている「食育」のように、「木育」のより一層の推進を望む。

といったご意見をいただきました。いただいたご意見は、今後の国有林野事業に活かしてまいります。

シカの侵入防止柵や樹皮剥ぎ防護ネット等のシカ被害対策を視察、午後は、赤城山山頂付近の国有林で治山事業施工地と治山

「国有林野等所在市町村長有志連絡協議会」を開催
 総務企画部 企画調整課

関東森林管理局では、毎年、国有林野が所在する地域の市町村長との会議を管内の各地域ごとに開催し、さらに各地域の代表市町村長の皆様にお集まりをいただいて局管内全体の「国有林野等所在市町村長有志連絡協議会」を開催しています。

今年度は、11月12日（月）に東京都千代田区の農林水産省三番町共用会議所において、管内13地域の代表市町村長等にご出席をいただき開催しました。

会議では、林野庁から最近の森林・林業をめぐる情勢等、関東局からは、林業の成長産業化や地域貢献に向けた重点取組事項について説明を行い、意見交換を行いました。

市町村長の皆様からは、

- ・森林環境税（仮称）の使途として森林環境教育が盛んになることが見込まれる中、国有林においても、自治体と連携して森林環境教育の場づくりを積極的に進めていただきたい。
- ・ドローンの活用により森林管理の省力化を図ってはどうか。



協議会の様子

・野生動物の行動範囲拡大に伴い、シカの生息域も拡大している。シカ対策の実施とともに、山ビルについても情報共有などをお願いしたい。

・森林経営計画が作成されていない森林については、民国連携の枠組で検討してほしい。

・観光地における眺望確保のための修景伐採をお願いしたい。

・村道で落石が危惧される箇所があるので、可能な箇所では治山事業を実施してほしい。

等のご意見・ご要望をいただきました。

いただいたご意見・ご要望については、林野庁及び関係森林管理署等と連携して期待に答えられるように取り組んでまいります。